

「二十一世紀に 生き生き生きる
経営基盤創り。」

ありがとう

2015.3
VOL.41

●3月例会ご報告
●討議会の報告

発行責任者/前田 政登 西岡 伸悟

3月例会ご報告

2015年3月12日(木)

於：(株)日本創造教育研究所 広島営業所

ワクワクする環境は社員がつくる

株式会社かわの 会長 川野悦生 氏



まずは、会社の内容を知っていただくためにビデオの放映からはじまった。自己紹介、川野氏の生い立ちとプロフィールを紹介いただいた。

生まれは広島、大学は大阪、そしてアメリカへの留学、劣等感を感じていた学生時代だったが帰国後、就職先の輸入車販売ではめきめきと営業成績があがり頭角を現す。しかしその営業センスも親に乞われて戻った実家の家業の布団販売ではまったく歯が立たない。布団販売に活路を見出したのは高級布団を購入するタイミングが結婚であることに気付き、結婚するカップルを先に探すことが要であると考え、結婚前のカップルに出会えるように活動する。しかし、布団の購入は大体が結婚資金の最後の用途であり、なかなか予算を回してくれない。そこでブライダルアドバイザーと名刺に記入、結婚式についての相談を受けるようになったが、ブライダルのアドバイスばかりがビジネスと思われ、布団や家具はあまり売れなかった。きっかけは再婚のカップルからのありきたりの結婚式ではないオリジナルの結婚式の要望を受け、自主企画、主催した。大好評だった。参加者から、同じように結婚式を挙げたいと要望があり、結婚式のビジネスに目覚めた。ここが“マリーエイド”のスタートだったようだ。このビジネスをご両親に相談、結婚式のビジネスにすることに。

よりオリジナル色の強い、そして主賓だけではなく参加

される来賓の方にも認められるウェディングを企画したいとの思いから元宇品にルメルシェをオープン。さらに、この業界の中でどう戦っていくのか、川野氏は“ウェディング業界は変わってない”というところに活路を見出す。“パッケージ化されたイベント”からお客様、来賓客のニーズを汲み取ったオリジナルウェディングプランを推し進めていく。全ては「本気で関わり、本音で仕事をする」からだ。まず、仲間意識を大切にします。

「関わりが大切、うそはだめ」「自分自身がここに入社したいかどうかを問う」「ぶれの無い方針」川野氏の口から次々とワクワクイキイキ仕事術のキーワードが飛び出す。社内の風土作りを伺い、あらゆるソースを教えていただいた。本当に元気で、本音で熱演を披露していただき、ワクワクしながら拝聴したのは私だけではないはずだ。

講演終了時には、マリーエイド社員から花束とお礼の言葉、本当に幸せそうな川野氏の笑顔を見て、「このような会社にしなれば」と誓った会員がほとんどだったと思う。熱演いただいた、川野会長、マリーエイドスタッフの皆様感謝したい。

広報委員 汐崎英治 (有)レイステック

討議会の報告 3月20日(金)



今回は35名(オブザーバー4名)の出席で盛り上がりしました。50%目標に一步前進です。参加すれば楽しい勉強会です。参加して、あなたの考えを聞かせてください。本を読んでなくても何とかあります。まずは参加してください。 理念副委員長 細土

討議会の日程：4月9日(木)19時より・5月12日(火)19時より